

\*\*\*\*\*

2009年度 第3回 音環境運営委員会 議事録

記録:渡辺

\*\*\*\*\*

- A. 日 時 2009年9月25日(金) 17時00分～19時00分
- B. 場 所 建築学会会議室
- C. 出席者 安藤 啓、井上勝夫、大鶴 徹、岡田恭明、佐久間哲哉、田端 淳、土田義郎、中澤真司、羽入敏樹、濱田幸雄、平光厚雄、堀之内吉成、峯村敦雄、宮島徹、吉村純一、渡辺充敏(敬称略)  
欠席者 佐藤史明、平松友孝(敬称略)
- D. 提出資料  
No.3-0 2009年度 第2回音環境運営委員会議事録(案)(渡辺)  
No.3-1 日本音響学会建築音響研究委員会・今後の予定(佐藤)
- E. 審議事項
1. 前回議事録確認(資料No.3-0)
    - ・「3. 環境工学委員会(2009.07.30)」の二頁の二行目の文章を「“建築物の振動に関する居住性能評価指針・同解説”は、石川委員より改訂しないとの回答があった。」と訂正。
    - ・末尾の委員会予定の日時の中で「第6回 2009.3.16(火)」を「第6回 2010.3.16(火)」と訂正。
  2. 環境工学本委員会(2009.09.25)報告(田端主査)
    - 第48回(2009年度)竹中育英会建築研究助成金交付者:全体で50件、環境工学はその中の3件で、大分大学、大阪大学、鹿児島大学に交付。
    - 2009年大会関係:
      - ・ 発表題数:例年と変化無く、環境工学は約1,200題。
      - ・ 研究発表梗概の削除文案:プログラム編成後に取りやめたいとの申し出がある場合、印刷にまわった後になるため、建築雑誌に取りやめ理由まで書かなければならない。極力、そのような事が無いように。
      - ・ 研究発表梗概の不備:図やタイトル、発表者名が抜けている物があり、最終的には採用されなかった。電子投稿の際は十分に気を付けるように。
      - ・ 出欠・使用機器・欠席者一覧:環境工学は欠席36名。環境工学ではないが、司会の無断欠席があった。
      - ・ 取り下げ申請の増加:電子投稿の影響か。添付ファイルを間違えて投稿したため取り下げた例もある。
    - 学術推進委員会の組織・活動のあり方:
      - ・ 調査研究委員会に委員会数などに大小があるが、今までの経緯もあるので一緒にするのも簡単ではないだろう。
      - ・ 今まで小委員会の自己評価はあったが、運営委員会がある場合は、運営委員会の自己評価もするというのが今後の方向のようである。
    - 大賞業績候補:2009年に木村翔先生を推薦している。今年度受賞されなかった場合は来年も木村翔先生を推薦することに決まった。木村先生が受賞された場合の次の候補についてはペンディング(過去の推薦プロセスについて調べてみる)。
    - 文化賞業績候補:会員以外の個人が対象。環境工学関連では、2000年の石井幹子先生以降の受賞がない。今年、推薦がなければ推薦無しとする。
    - 教育賞業績候補:安岡正人先生を推薦することに決定した。
    - 2010年度開始特別研究委員会設置:複数の研究委員会(環境、構造、地球環境)にまたがる“木質バイオマス資源の循環と有効利活用特別研究委員会”の設置について環境工学本委員会は承認。ただし、同様の特別研究委員会が2008～2009年度で活動しており、継続が特別研究委員会としてふさわしいか等について議論があった。
    - 2010年度大会(北陸):光環境から細々分類の見直しの申し出があり承認された。
    - 委員の解嘱・委嘱:室内音響小委員会の委員6名追加が承認された。
    - 環境工学者名簿:名簿の改訂作業後は名簿そのものを貸し出すことはしない。今後は、事務局と幹事団で管理して、メールを出す方法になる。

- 運営委員会の自己評価：運営委員会も自己評価する方向で検討を進めている。評価ポイント等は本委員会、幹事団で作成中。年末くらいに完成し、年度末までに各運営委員会で記入する予定。
- 2010年度大会研究集会について：
  - 環境工学は3件(協議会、PD1、懇談会1)、来年度も3件くらいとの久野委員長の意向。
  - 光環境からPD「今考える、住宅照明の近未来」の提案。音環境からPDの提案は特になし。
  - 本委員会の幹事団から、研究協議会「環境工学分野の研究成果を社会に広く活かすために」の提案あり。どのような研究成果を提供したいのか、について“空調・省エネ指針”、“クリマアトラス”、“ユニバーサルデザイン”等のキーワードが挙げられている。追加の案があれば出して欲しい。
  - 研究懇談会として「人間、社会にとって望ましい環境とは：研究工学研究の基本的枠組みを再考する」の案。
  - 研究協議会、研究懇談会関連の本委員会資料(P37～38)は後日送付する。

### 3. 2010年度大会のOSの企画について

- 次回(11/18)の本委員会にタイトルと主旨を報告する必要がある。
- OSの履歴：
  - 2009年度 床衝撃音の評価方法
  - 2008年度 建築音響における音声伝送関連研究
  - 2007年度 床衝撃音の測定法と評価
  - 2006年度 窓サッシの遮音性能と屋外騒音の測定方法
  - 2005年度 床衝撃音の現状と課題
  - 2004年度 学校建築
  - 2003年度 建築音響関連測定法
  - 2002年度 音の伝搬シミュレーション
- 2010年度のOSを「音響数値解析小委員会(佐久間主査)」にお願いすることに決定した。

### 4. 小委員会・WG活動報告

#### 固体音小委員会(中澤主査)

- 8/19に第三回開催し、今後の進め方、スケジュール、OSについて議論。次回は10/9予定。
- 2011年の12月～1月にボールの評価に関するシンポジウムを開催できるように進める。

#### 集合住宅の遮音性能評価水準検討小委員会(濱田主査)

- 9/7に開催。公募の坂口委員が新たに参加。室内環境騒音調査用紙を作成、委員会のメンバーで使い勝手を見ながらデータ収集開始。追って皆様にも協力をお願いしたい。

#### 建築音響測定法小委員会(宮島主査)

- 8/7に第二回開催。次回は10/7予定。
- インピーダンス測定法をアカスタの様式に沿ってまとめておく作業を進める。フランキングに関連してEN12354文献のレクチャー、および問題点、ヨーロッパの使われ方の調査を行う。サッシ遮音関連の短時間測定法関連の測定を計画している。

#### 室内音響小委員会(羽入主査)

- 8/6に第二回開催。
- 目的を明確化した。従来のパフォーマンス空間だけではなく、様々な空間に研究成果の応用を図り、室内音響学の社会貢献を進める。
- 具体的なテーマは、1)潜在ニーズを探る(設計等のユーザーから吸い上げ)、2)公共空間(できれば最低限の吸音推奨規準等)、3)研究技術マップ(どこが不足しているか等)。
  - ISO 11654(1997)に空間の吸音を松竹梅的な大きな枠でレーティングする規格がある。パフォーマンス空間での吸音ではなく、機械室のような空間の吸音を評価するのが目的。このような規格は我が国にはないので利用するのもよいと思われる(吉村委員)
- 室内音響設計の成功事例(評判の良い音空間)を集められないかの議論。
- 方向性が決まったので、6名のメンバーを追加。
- 9/15にスピーチプライバシーWG開催。InterNoise(オタワ)でのスピーチプライバシー関連情報報告。スピーチプライバシーWGでは、秘話性に関して取り組む。
- 音響指標測定WGは、インパルス応答と音響指標のベンチマークを作成することを目標とする。主査を大久保氏(NHK)にお願いして、現在メンバセレクトの段階。

#### 音響数値解析小委員会(佐久間主査)

- 9/18 に第二回開催。
  - 出版を向けての活動を行う。出版に関する委員会が別にあるが、本小委員会では、内容に関して議論、意見交換を行っていく。
- 企画・広報 WG (峯村委員)
- 9/28 に第三回開催予定。意識向上を意図したマニュアル作成の SWG、産学連携に関する調査の SWG において、資料の収集、分類の作業を進めている。
- 音環境アカデミックスタンダード WG (平松主査、中澤委員)
- 9/30 に開催予定。具体的作業を行う SWG を人選して立ち上げる方針。
- 低周波音問題刊行小委員会(安藤委員)
- 9/1 に開催された、次回は 10/26。
  - 今年度末に刊行予定だが、目次案を作っている段階。
  - 低周波騒音を 200Hz 以下として、騒音、振動と超低周波音として解説する予定とのこと。

## 5. 他学会の予定

日本音響学会・建築音響研究会	10/9	日東紡音響エンジニアリング
	11/21	東京芸術大学
	12/2	京都大学(吉田)
2010 年	1/2 or 3	大阪
日本音響学会・騒音振動研究会	10/16	東北文化学園大
	11/13	生研

WESPAC: 2012 年 香港幹事、2015 年 ロシア(未定、ハバロフスク、ウラジオストックあたりが候補地)

ICA: 2010 年 シドニー 8月23～27日

ISRA(International Symposium on Room Acoustic): メルボルン 2010 年 8 月 29 日～31 日 ジェネラルチェアマンはフリッケ。

## 6. その他

建物の遮音設計資料(床衝撃音)の講習会を 12/2 に開く予定。

## 7. 次回の予定

2009 年度 音環境運営委員会予定		
第 1 回	2009.5.21(木)	実施
第 2 回	2009.7.30(木)	実施
第 3 回	2009.9.25(金)	実施
第 4 回	2009.11.18(水)	(決定)
第 5 回	2010.1.22(金)	
第 6 回	2010.3.16(火)	